

清流 ニ ュ ー ズ

発行所
〒192-0904
八王子市子安町 1-22-25
清流寺
清流ニュース編集室

令和7年度総祈願

本年度教化誓願達成・学徒・教務員増加
日覺上人五ヶ年報恩御奉公・御七回忌前年の年
寺内・境内整備・有志継続・一口奉納御奉公推進
御利益談を語る信徒の育成・御講願主・御会式参詣者増加
お助行・御法門聴聞励行・御奉公内容充実・教講一同ご利益感得

六月の御総講日

一日 十時	御修行日
七日 十時	バースデー総講
十三日 十時	高祖御命日
十七日 十時	開導御命日
廿五日 十時	門祖御命日
於 清流寺	
十二日 十時	高祖御逮夜
十六日 十時	開導御逮夜
廿四日 十時	門祖御逮夜
卅日 十時	歡尊御命日 晨尊御逮夜
於 羽村別院	
特別行事	
東京中央布教区弘通促進大会	
八日 十時三十分～十三時	
会場 大塚・遠妙寺	
十四日～十五日	
第五支庁・戦後八十年慰霊法要	
広島記念公園	
会議	
一日 御総講後	役中会議
廿二日 午後一時	参事会

歡尊会

無事奉修之御礼

奉修御導師のお徳を頂戴す

去る五月十一日、羽村別院に於て、本年度の歡尊会が盛大に奉修されました。

奉修御導師の栢森日尋御化主は、宮城県大崎市より、ご遠方から来八を賜りご奉修下さり、当日は奉修御導師のお徳を頂戴し、絶好の御会式日和のお計らいをいただきました。

参詣者においても、将引報告を上まわる参詣により、盛大に奉修されました。奉修御導師より賜りましたご法門のレジュメをご披露させていただきましたので、よく拝読させていただきました、信心増進の糧とさせていただきます。

宗門総回向料

奉納のおすすめ
六月廿五日奉納〆切

来る七月十三日、大本山有清寺に於て、宗門総回向が、御講有上人ご唱導の下、ご出席のお教務方によつて宗門総回向が営まれます。
このご回向料は、当宗運営の資となり、「宗門三大奉納金」として大切な役割を課すこととなりますから、先師聖人方への報恩の真心や、ご先祖の追善供養の志をこめて、一霊でも多く申し込むことをお勧めいたします。

「一心に いのらば 妙は 頭れぬ 凡夫考へ 及ばざりけり」

【大意】私どもが御祈願をさせていただき、御利益を頂戴するには、御題目口唱に励むより方法はありません。しかも、そこに自分の凡夫考えを差し挟まず、「一心一向の御題目口唱」へと信心改良・信心増進させていただくことが何よりも肝心、とお示しの御教です。

「一心に いのらば」
①御本尊に心を定め（信心決定）、他に心を乱さず（謗法を犯さず）に御題目口唱に励むこと。
②私どもの凡夫考へ（不信や不安）を捨て、仏さま・お祖師さまと同じ心にさせていただきます。

◎御利益を頂戴すること…「一」感応を蒙る。「一」感応道交・哀感納受」

講算日誠上人提唱「良いお看経」
一、御本尊を見つめ
一、ご弘通を第一に祈り
一、一遍でも多く
一、姿勢を正し
一、大きな声ではっきりと
上行所伝の御題目をお唱えいたします

御指南
「凡そ人として身に願ひの無き者はなし。されば一心一向に祈らば願ひの成ぜざる事なし。〇祈ると申は一心に口唱するが祈る也。願ふ心のとどく所まで たゆみなく祈らば 成ぜずと云事なし。」
(十巻抄第三・願全十四巻四二二頁)

【結 勸】御利益を頂戴する基本は「一心一向の御題目口唱」です。日々のお寺参詣はその稽古の場と心得て、お互いに勧め励まし合い、誘い合つて御題目口唱・御法門聴聞に努めましょう。

六月廿四日 初代住職

権大僧正日序上人祥月ご命日

羽村別院にてご回向奉修

来る廿四日は、当山初代住職、権大僧正日序上人の祥月御命日です。

当日は、羽村別院に於て、例月の御総講に併修してご回向が奉修され、御総講終了後にご墓所（清流墓苑）にて御墓前法要が営まれることになっております。

参詣希望者は、早めに寺務所に申し込んで下さい。

六月八日（日）

東京中央布教区
弘通促進大会
於大塚・遠妙寺

六月八日（日）午前十時三十分開式により、東京中央布教区の弘通促進大会が、大塚遠妙寺を会場に、開催されます。今回は、諸般の事情を鑑み、短縮版での開催で午後一時終了予定となっております。

六月 朝参詣強調週間

清流寺祈願助行をはさんで
二、四、五、六日の四日間

六月の朝参詣強調週間は、三日の祈願助行をはさみ、二日より六日まで実施されることになっております。

六月二日（月） 元八王子教区
三日（火） 祈願 助行
四日（水） 八王子西教区
五日（木） 八王子東教区
六日（金） 八王子南北教区